

となりまち い・こ・か (伊賀市) (甲賀市) (亀山市)

情報交流広場
となりまち「い・こ・か」
拡大版



三重県伊賀市・亀山市、滋賀県甲賀市の3市による連携記事「となりまち い・こ・か」は、毎月広報紙で各市のさまざまな魅力を発信しています。今回は拡大版として、公共施設を紹介します。

秋のおでかけに、
ちょっととなりまちへいこか!

【問い合わせ】 伊賀市広聴情報課 TEL 0595-22-9636
甲賀市秘書広報課 TEL 0748-69-2101
亀山市政策課広報秘書グループ TEL 84-5021

伊賀市

① 芭蕉翁記念館



松尾芭蕉が若いころに過ごしたふるさと伊賀上野の町並みには、当時の面影がしのばれ、最初の句集『貝おほひ』を奉納した上野天神宮など、芭蕉翁ゆかりの史跡も多く残ります。

芭蕉翁が遺した手紙など貴重な資料を守り伝える芭蕉翁記念館もその一つで、10月12日の芭蕉祭にあわせて毎年秋には特別展を開催します。特に今年は330周年という記念の年にあたることから「奥の細道」をテーマとして、貴重な資料を紹介する予定です。

開館時間 午前8時30分～午後5時（最終入館：午後4時30分）
展示替休館あり

入館料 大人300円 団体（20人以上）200円
生徒・児童100円 団体（20人以上）60円

ところ 〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内117番地の13
問合先 芭蕉翁記念館（☎0595-21-2219）



▲芭蕉翁記念館



展示室▼

② 伊賀焼伝統産業会館



伊賀の北部、阿山にある伊賀焼伝統産業会館は、伊賀焼を幅広く紹介する施設です。伊賀焼の振興と後継者の育成を図るため、伊賀焼の製造過程や古今の伊賀焼の名品を展示するほか、伊賀焼の作陶と体験や技術指導を行う実技研修室を備えています。

ほかにも昔に使われていた道具や、当時の窯の跡地から発掘された陶片が展示されており、伊賀焼の奥深い魅力に触れることが出来ます。

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合、その翌日）

ところ 三重県伊賀市丸柱169番地の2
問合先 伊賀焼伝統産業会館

（☎0595-44-1701）



伊賀焼伝統産業会館



内観

① 甲賀の奥座敷大河原温泉 かもしか荘



かもしか荘は、雄大な自然に囲まれた静かな温泉宿です。地元・滋賀のとれたて新鮮食材や日本三大和牛「近江牛」で作る創作料理や四季折々の景色を堪能できる露天風呂などをお楽しみいただけます。

周辺にはオートキャンプ場もあり、大自然の中でアウトドアを満喫することができます。レストランのみ、温泉のみのご利用も可能です。

▼[レストラン]

営業時間 昼食：午前11時～午後3時（最終入店午後2時）
夕食：午後5時30分～9時（最終入店午後7時）

▼[温泉]

営業時間 午前11時～
※終了時間は日によって異なります。お電話でご確認ください。

入浴料 12歳以上 500円、65歳以上 400円、12歳未満 250円
ところ 滋賀県甲賀市土山町大河原1104

問合・予約先 大河原温泉 かもしか荘
(☎0748-69-0344)



▲大自然に囲まれたかもしか荘



滋賀の食材を使用した料理▼

② 甲賀もちふる里館



甲賀もちふる里館は、甲賀市の特産品「滋賀羽二重糰子」というもち米を地域おこしに活用するために開館しました。館内では、つくたてのおもちやぜんざい、米粉を使ったスイーツなどを食べたり、お土産を購入したりできます。

よもぎがたっぷり入った「よもぎ餡もち」は、毎日売り切れるほどの人気商品です。

営業時間 午前8時30分～午後6時30分
(軽食コーナー：午前10時30分～午後4時30分 ラストオーダー午後4時)

ところ 滋賀県甲賀市甲賀町小佐治2121-1

問合先 甲賀もちふる里館
(☎0748-88-5841)

▼米粉とおもちのセット



こんなに伸びます▼



① 関の山車会館



関の山車会館は、令和元年7月6日に開館し、主屋、離れ、土蔵、山車収蔵展示棟の4棟の建物があります。

館内では祭りに曳き出される山車とその付属品だけでなく、祭りに関する歴史資料などを多数展示しています。また、祭りで演奏されるお囃子などの保存継承活動の場としても利用されています。

入館料 一般 300円 団体(30人以上) 250円
学生・生徒・児童 200円 団体(30人以上) 150円

開館時間 午前9時～午後4時30分

休館日 月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合、その翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）

ところ 三重県亀山市関町中町531

問合先 関の山車会館 (☎96-1103)

▼関の山車会館



関の山車▼

② 天文台「童夢」



天文台「童夢」は、口径400ミリメートル反射望遠鏡と口径115ミリメートル屈折望遠鏡各1台を備え、天体観測を主体として活動を行う「坂下星見の会」をはじめとした天文台スタッフが望遠鏡の操作と星の解説を行います。

利用料 1人 100円

※月に一度無料開放も行っています。

利用時間 午後6時30分～午後9時30分

※無料開放日以外は完全予約制です。

1週間前までに電話でお申し込みください。

ところ 三重県亀山市関町沓掛123
鈴鹿峠自然の家内

申込・問合先 亀山市教育委員会生涯学習課
社会教育グループ (☎84-5057)

※無料開放日当日のお問い合わせは、
(☎090-5114-1670) までお電話ください。

天文台(童夢)



内観

